AGC IR DAY 2022



AGC株式会社 2022年6月13,16日



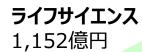
2030年のありたい姿実現に向けて

中期経営計画 AGC-plus2023 について

参考資料

事業展開





フッ素・スペシャリティ

1,239億円





建築用ガラス 3,811億円

セラミックス・その他 794億円

クロールアルカリ<mark>・ウレタン</mark>

3,904億円



化学品 2021年度 6,308億円 売上高

1兆6,974億円

ガラス 7,343億円



電子 3 120

3,120億円



自動車用ガラス 3,511億円

電子部材

1,210億円

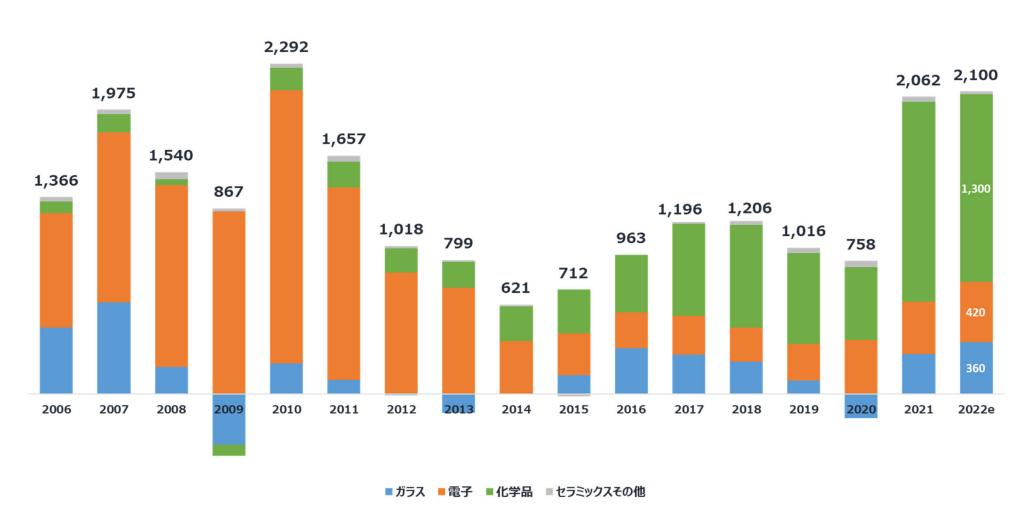
ディスプレイ 1,821億円

※サブセグメント売上高は、外部顧客に対する売上高を使用しています

利益構造の変化



セグメント別営業利益推移 (億円)





2030年のありたい姿実現に向けて

2030年のありたい姿



■ 社会的価値と経済的価値の両立により成長

独自の素材・ソリューションの提供を通じて サステナブルな社会の実現に貢献するとともに 継続的に成長・進化する エクセレントカンパニーでありたい

企業価値向上

社会的価値

5つの社会的価値の創出

経済的価値

安定的に

ROE 10%以上

サステナビリティ経営の推進



事業ポートフォリオ変革

事業ポートフォリオ変革の方向性



■ 両利きの経営の推進により、市況変動に強く、資産効率・成長性・炭素効率の 高い事業ポートフォリオの構築を目指す









AGCグループの両利きの経営



全社戦略

コア事業と戦略事業を両輪として、最適な事業ポートフォリオへの転換を図り、 継続的に経済的・社会的価値を創出

コア事業

各事業の競争力を高め、強固で長期安定的な収益基盤を構築



建築用ガラス



自動車用ガラス (既存)



ディスプレイ



クロールアルカリ・ ウレタン



フッ素・スペシャリティ



セラミックス

戦略事業

高成長分野において、自社の強みを活かし、 将来の柱となる高収益事業を創出・拡大







事業ポートフォリオ変革のイメージ



- ■コア事業を長期安定的な収益基盤に
- ■戦略事業は引き続き伸長させ、2030年連結営業利益に占める割合を過半に

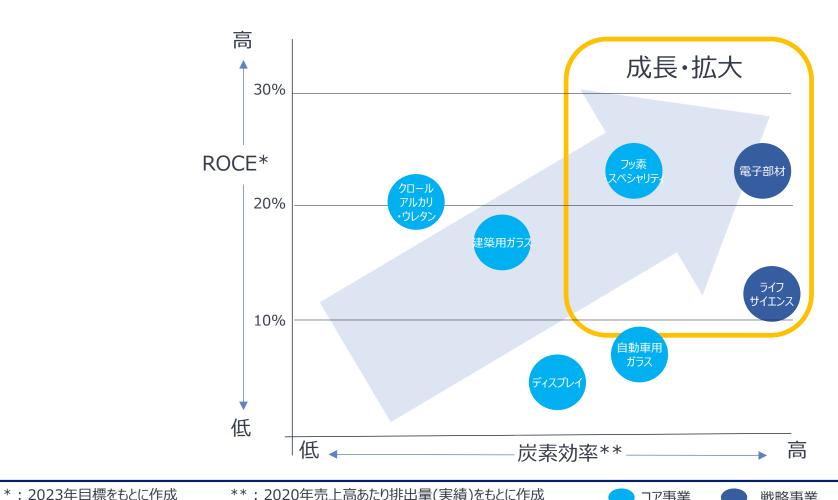


炭素効率と資産効率の向上



■ 炭素効率、資産効率の高い戦略事業を拡大するとともにその他の事業の炭素 効率・資産効率を高める

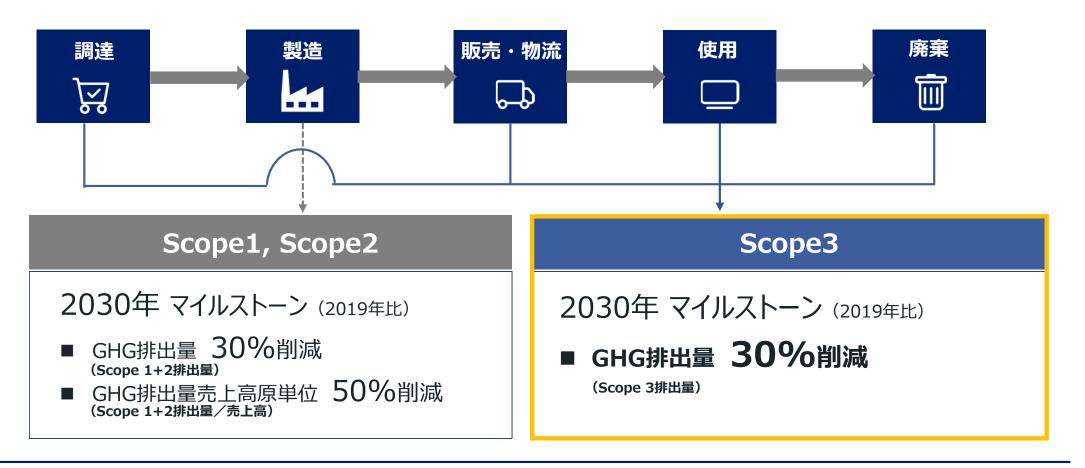
事業ポートフォリオの方向性



ご参考: Scope3 マイルストーンを設定



- *AGC-plus2023* において、2050年カーボンネットゼロ目標を設定
- 2030年マイルストーンとして、Scope1, 2目標に加え、新たにScope3削減目標を設定
- 地球温暖化係数が極めて低い次世代冷媒AMOLEAシリーズの普及注力や、サプライヤーエンゲージメント活動の強化などにより、2030年に30%削減(2019年比)を目指す



社会的価値と経済的価値を同時に実現し成長



■ポートフォリオ変革とサステナビリティ経営の推進により実現

		2021年 (実績)	2023年	2025年	2030年 ・	・・ 2050年	
経済的価値	営業利益	2,062億円	2,300億円	2,500億円	3,000億円		
	戦略事業 営業利益	538億円	800億円	1,000億円	1,500億円		
	EBITDA*	3,729億円	4,330億円	4,900億円			
	ROE	10%	安定的に10%以上				
	D/E比率	0.41	0.5以下				
社会的価値	GHG関連				GHG排出量 30%削減 GHG排出量売上高原単位 50%削減	カーボン・ネットゼロ を目指す	
	提供したい社会的価値	安心・健康な 暮らしの実現 への貢献 安全・快適な 都市インフラの 実現への貢献 な環境の実現 への貢献 への貢献 な正・安全な 働く場の創出 への貢献 への貢献 の貢献					
	非財務資本	グループガバナンス、人財、研究開発の強化					

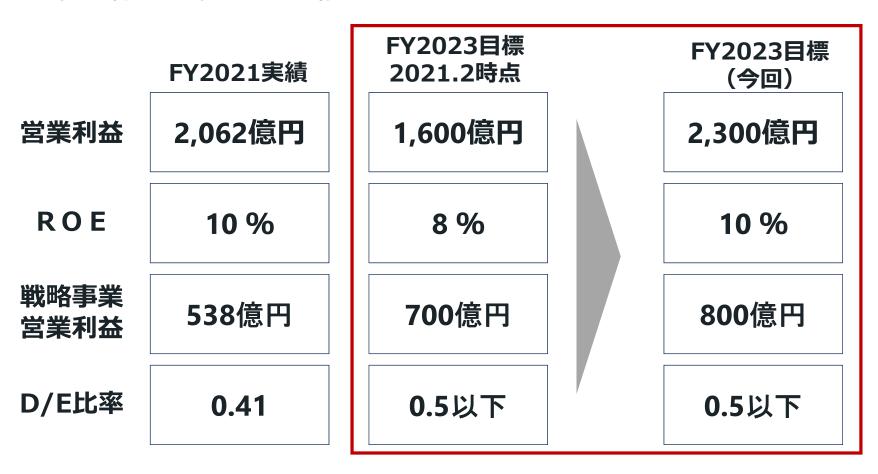


中期経営計画 AGC-plus2023 について

AGC plus-2023 財務目標



- ■構造改革、事業拡大によるコア事業の収益拡大、戦略事業の伸長で、 2023年中期経営目標を大幅に前倒し達成
- ■2023年目標を大幅に上方修正



AGC plus-2023 各事業の主要課題



<u>事業</u>	主要課題	
エレクトロニクス	・EUVマスクブランクスを始めとする高付加価値製品の拡大 ・継続的に新ビジネスを創出	
		1

戦略事業

ライフサイエンス

・タイムリーな投資の実施により、事業を拡大

・グローバル展開・技術対応力を強みに高い成長を

モビリティ

·CASEによる市場変化を見据え、事業機会を確実に捉える

・中国で車載ディスプレイ用ガラス量産を開始し、収益貢献

ディスプレイ

・中国市場の需要増に対応、長期安定的な事業基盤を構築

クロールアルカリ・ ウレタン

・タイ、インドネシアでの増設を通じ、東南アジアの事業基盤を一段と強化

コア事業

フッ素 ・スペシャリティ

- ・高付加価値化と事業領域拡大で、グローバルニッチ市場の需要取り込み
- ・環境課題を事業機会に変える

建築用ガラス 自動車用ガラス

- ・業界再編を見据え構造改革を実施
- ・投資を最小化、生産集約などにより資産効率を高める
- ・生産性改善とコスト削減を着実に進め、収益性を改善、キャッシュ創出力を 強化

方向性

成長を更に 加速

前中計で 設定した 基本戦略 に変更なし

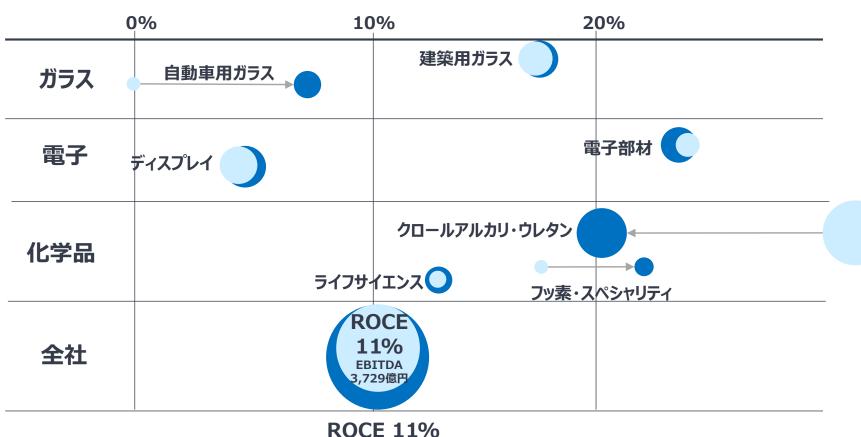
構造改革 を加速

各事業のROCEイメージ



- 全社ROCEを10%以上に維持
- EBITDA*を約600億円(3,729億円→4,330億円)向上





思) ÷ (当年度末営業資産残高予想)、全社営業利益は共通費配賦後、事業別の営業利益は共通費用配賦前

EBITDA 4,330億円

円の直径(除く全社): EBITDAの大きさ

AGCブランドステートメント:

易きになじまず難きにつく 人を信ずる心が人を動かす 世界に冠たる自社技術の確立を 開発成功の鍵は使命感にあり

AGCは、この創業の精神を礎に、 お客様とゆるぎない信頼関係を築きながら、 独自の素材とソリューションで、 時代のトップランナー達を支えてきました。

私たちはこれからも、互いの知見や技術を掛け合わせ、 人々の想いの先、夢の実現に挑んでいきます。



Your Dreams, Our Challenge



END

予測に関する注意事項:

本資料は情報の提供を目的としており、本資料による何らかの 行動を勧誘するものではありません。本資料(業績計画を含 む)は、現時点で入手可能な信頼できる情報に基づいて当社が 作成したものでありますが、リスクや不確実性を含んでおり、当社 はその正確性・完全性に関する責任を負いません。

ご利用に際しては、ご自身の判断にてお願いいたします。本資料に記載されている見通しや目標数値等に全面的に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません。

この資料の著作権はAGC株式会社に帰属します。

いかなる理由によっても、当社に許可無く資料を複製・配布することを禁じます。